

テーブル14  
カリキュラムの類推可能性  
に関する予備的考察  
—大分類「芸術」の分析試行—

栗原 郁太

東京大学大学院 (津田塾大学) [ikuri@tsuda.ac.jp](mailto:ikuri@tsuda.ac.jp)

2023年6月3日 (土)

大学教育学会第45回 (2023年) 大会 ラウンドテーブル

会場：大阪大学 吹田キャンパス

# はじめに

## 目的

- 学科名・学位名・中分類の対応関係を明らかにして、  
今後カリキュラム研究の対象とする学科の**特定した上で、分析を試行**

## 対象

- 学科系統分類表における**大分類「芸術」**
- **唯一名**の学科数の割合（唯一名/学科数）を大分類間で比較  
分類全体平均28.9%\*（比較的低い） \*1352/4683  
→農学・その他の次に、芸術42.5%は比較的高く。 人社20%台

## 先行研究

「付記名称の多様化に影響を与える要因として専攻分野の人気・不人気からくる学生募集の有利さと不利さ、そして学問分野ごとのディシプリンの確立度合いが示唆されている」（濱中2005）

→本報告で「ディシプリンの確立度合い」に注目して考察を進める。

# 報告事項

## 大分類「芸術」

- (1) 学科名称 「芸術学科」
- (2) 学科名称 「デザイン学科」
- (3) 学位名 「芸術学」 「芸術」

**学科名称と学位名から「芸術学」分野の  
カリキュラムを類推の分析を試行**

# 大分類「芸術」の概況

(Excelファイルも参照)

	学科数	学科名
単学位単分類	98	93
単学位複分類	0	0
複学位単分類	89	22
複学位複分類	20	2

同一の学科名であっても、  
2つ以上の学位名が授与され、  
2つ以上の中分類名に区分され、  
**対応関係に揺らぎ幅がある。**  
→**類推可能性が低いはず。**

- 大分類「芸術」における上記4区分の分散自体は、他の大分類と比べて指摘するほど変わらず、平均的な散らばりの程度になっている。
- この中の**紫字**にした「**複学位複分類**」（同名学科でも学位名・中分類が異なる）における**対応関係**の現状を分析。
- (1)芸術学科と(2)デザイン学科をデータセットから元データを**特定**

# (1) 芸術学科

学位名	小分類	中分類	大分類	学部名	名称	構成	
芸術学	V118	美術	芸術	教育文化学部	北翔大学	分野包括	
芸術	V118			芸術学部	名古屋芸術大学	分野包括	
芸術学	W903	その他		芸術学部	成安造形大学	分野包括	
芸術	W903			美術学部	多摩美術大学	一般理論	
美術	W903			美術学部	東京藝術大学	一般理論	
表現学	W903			表現学部	和光大学	一般理論	
芸術学	W903			文学部	明治学院大学	一般理論	
文学	W903			文芸学部	成城大学	一般理論	
教養学	X102	教養学		その他	教養学部	東海大学	分野包括
芸術学	X9Q6	その他		その他	芸術学部	金沢学院大学	分野包括

- 学部に着目すると、芸術学部3、美術学部2であり、これら以外は文学部、文芸学部、教育文化学部、教養学部、表現学部の各1である。フライング系美術学部以外に人文学系の学部で扱われているといえる。また学位名も見てもほぼ似た傾向である。
- 大分類「芸術」中分類「**その他**」と、大分類「その他」中分類「その他」が目立つ。



大島 徹也 准教授

美術史家。愛知県美術館主任学芸員、広島大学大学院准教授を経て現職。学芸員時代にはポロックやニューマンの展覧会を企画／監修。授業では西洋近現代美術史を中心に、美術批評や芸術文化論、博物館学も展開。



家村 珠代 教授

キュレーター。目黒区美術館などで戦後の日本の美術、特に同時代の美術家・作品の研究と展覧会の制作に取り組んできた。授業では作品と展示空間、建築との関係を念頭に、展覧会という枠組みの可能性を探っている。



安藤 礼二 教授

批評家。折口信夫研究を中心に、南方熊楠と柳田國男の民俗学、鈴木大拙と西田幾多郎の宗教哲学が交わる地点に批評活動を展開。批評とは、古きものの解釈であると同時に新しきものの創造でもありと考えている。



金沢 百枝 教授

美術史家。ヨーロッパ中世の、とくにロマネスク聖堂をめぐる、怪物／動物図像など、キリスト教の流れでは解釈できない美術について研究。授業では、キリスト教図像学、先史時代から近世までの造形論、中世の技法を扱う。



小川 敦生 教授

ジャーナリスト。日経新聞とその系列の出版社で美術記者、音楽記者、雑誌編集長等を歴任。今も、授業のない日は足を使った取材と執筆に勤しむ。ゼミでは学生たちと一緒にアート誌を制作している。



金子 遊 准教授

映像研究者。放送作家、映像作家を経て、映画・映像史に関する著述の道に入る。『映像の境域』でサントリー学芸賞。授業では、アートフィルムやワールドシネマの領域で映像表現の歴史を探求。



光田 由里 教授

大学院教授・多摩美術大学アートアーカイヴセンター所長。20世紀美術研究。美術館学芸員として前衛美術史と写真史の研究に携わり、30以上の展覧会を企画。同センターの資料調査の実践を試み、資料群の理解や読み取り方法の多様さを体験する授業を行う。

多摩美術大学  
美術学部  
芸術学科  
HPより転載

<https://a.tamabi.ac.jp/dept/pamphlet/as/#page=5>





### 美術分野

充実した制作スペースで、密度の濃い少人数教育を展開。絵画、彫刻、グラフィックデザインにおいて描写力や造形力などを磨き、多様なアートシーンで活躍できる人材を養成します。また、美術の教員養成にも力を入れています。学生たちは道展や全道展、新道展、道展U21などに積極的に出品し、高い評価を得ています。



### メディアデザイン分野

コンピュータグラフィックス、デジタル映像、プログラミングなどの技能と、Webデザインや映像論、クリエイティブシンキングといった知識の両面をバランスよく学ぶことができます。授業やイベントを通じた学外との接点も多く、各分野のプロと共創するプロセスを体験しながら、ビジネスの現場で広く活用できる実践力を養います。



### インテリア建築分野

誰にとっても使いやすく居心地のいいユニバーサルデザインの理論に基づき、インテリアや建築を提案・設計する能力を基礎から学びます。スケッチや模型製作、CAD設計を体験しながら、表現力、構想力、実践力を身につけましょう。所定の単位修得により、二級建築士（実務経験0年）、一級建築士（実務経験4年）の受験資格も取得できます。



### 服飾美術分野

本学創立時から80年以上の歴史を誇る服飾美術教育の積み重ねを活かし、これまで以上に充実したカリキュラムを実現。縫製やデザインの習得に加え、素材づくり、服飾文化、ビジネスなどを総合的に学ぶことで応用力が身につきます。ファッションショーの企画、構成、演出などを通じて他者とのコミュニケーションを図り、机上から実践へと学びを展開することができます。



### 舞台芸術分野

バックステージスタッフから演技者まで、舞台芸術にかかわるプロフェッショナルを養成します。講師陣には道内で活躍する現役の一流スタッフをそろえ、本格的なホールを活用しながら総合的かつ実践的に指導。これらの学びを通して身につけることができるコミュニケーション能力や、チームとして協働できる能力は、舞台芸術分野に限らず、一般企業でも非常に重視されて

## 北翔大学教育文化学部 芸術学科HPより転載

<https://www.hokusho-u.ac.jp/school/educationalcultural/artanddesign/index.html>

# (1) 芸術学科 考察

- 芸術の学 (Wiss. Der Kunst) は、世界の大学制度が生まれる、はるか前の古代から人々によって営まれている。古典的な哲学の一領域。(利光 1987)
- 利光 (1987) は、芸術学を「1) **芸術一般の理論的研究**、2) a) **造形芸術の学的** (理論的および歴史的) **研究一般**、b) 造形芸術の理論的研究」の3つに大別している。最広義には、「**一般芸術学と美術学・音楽学・文芸学・演劇学・映画学などの諸特殊芸術学とを全て包括**する」と説明。狭義には作品の創作は対象外。
- 芸術一般・造形芸術の理論的・歴史的研究・教育を行う「**芸術学科**」は、分類基準上は「その他」に区分されるケースが多い。むしろ学問論上の**伝統**や**正統性**は、芸術学科で扱われる事項の方が、専門分化後の諸学科よりある。
- 「ディシプリンの確立度合い」(濱中 2005) が高いからこそ、今後、学科系統分類上の分類基準の改訂が行われるとすれば、**「一般」(General)** という概念も付加してはどうか。<sup>8</sup>



# (2) デザイン学科

学位名	小分類	中分類	大分類	学部名	名称
デザイン学	V204	デザイン	芸術	デザイン学部	札幌市立大学
メディア学	V204				東京工科大学
デザイン学	V204				明星大学
デザイン	V204			メディア造形学部	名古屋学芸大学
芸術	V204			芸術学部	大阪芸術大学
芸術学	V204				東京工芸大学
芸術	V204				日本大学
芸術	V204				崇城大学
芸術学	V204				嵯峨美術大学
造形	V204			造形学部	東京造形大学
デザイン学	V204			美術学部	星槎道都大学
デザイン学	V119	美術	デザイン学部	静岡文化芸術大学	
デザイン学	H518	工芸学	工学	環境情報学部	福井工業大学
工学	H518			工学部	拓殖大学

- デザイン学科は、中分類上は、デザイン・美術・工芸学。
- また**工芸学**は大分類上、**芸術ではなく工学**となっている。
- デザイン学は、工学・工業製品からのアプローチと、芸術作品の創作からのアプローチの両方から形成されている。
- 前者を、工業系大学が全て工芸学に区分しているわけではない（東京工芸大、東京工科大）。

# (2) デザイン学科 考察

- この様相は、学際的研究、つまり**複合領域**（マルチディシプリン）ないし**超「領」域**（トランスディシプリン）（小林2015）として、様々なディシプンを組み合わせて教育・研究が実施されているといえる。
- 複数で構成されるディシプリンのうち、**大学自身がどちらに主軸を置くかで分類が変わってくる**と考える。
- なお、静岡文化芸術大学のみ小分類はV119（美術）とされているが、全体を見ると個人的にはV204（デザイン）に区分してもよいのではないかと、という感想を持った。
- 東京工芸大学芸術学部デザイン学科HP <https://www.t-kougei.ac.jp/gakubu/arts/design/> より転載

<p>イラストレーション&amp;絵画研究室 担当教員 遠藤 拓人 教授 上田 風子 准教授</p> 	<p>広告&amp;ソーシャルデザイン研究室 担当教員 福島 治 教授 相澤 賢太郎 助教</p> 	<p>キャラクター&amp;コミュニケーションアート研究室 担当教員 笠尾 敦司 教授</p> 
<p>映像デザイン研究室 担当教員 田邊 順子 教授 喜田 夏記 教授</p> 	<p>編集&amp;デザイン研究室 担当教員 宮後 優子 教授</p> 	<p>グラフィックデザイン研究室 担当教員 松本 健一 准教授</p> 
<p>メディアデザイン研究室 担当教員 内山 雄介 准教授</p> 	<p>インタラクティブデザイン研究室 担当教員 水谷 元 准教授</p> 	<p>空間プロダクトデザイン研究室 担当教員:永井 幸也 准教授 /高梨 令 准教授/木下 陽介 助教</p> 
<p>ポスト・グラフィックデザイン研究室 担当教員 糸藤 隆弘 准教授</p> 	 	

### (3) 学位名「芸術学」「芸術」

(1) で学科名「芸術学科」を検討→**では学位名の様子は？**

- **学科名と学位名との間で類推可能性が大きく異なる**可能性があるから。
- 学位名「芸術」75、「芸術学」21、合計96学科と**特定**
- まず学科数Nの多い順にソート  
↓
- 大分類「芸術」中分類「その他」は45学科のうち、  
中分類の「その他」率が100%なのは42学科（43%）  
**学位名「芸術学」「芸術」は「その他」比較的多い**  
「その他」とは何か。**クロス**で見ていく。

学科名称	複合名詞 (数)	学位名 芸術	学位名 芸術学	N	中分類 その他	中分類 その他率
全体合計	-	75	21	96	45	47%
美術学科	1	7		7		0%
デザイン学科	1	3	2	5		0%
音楽学科	1	4	1	5		0%
芸術学科	1	2	3	5	3	60%
マンガ学科	1	2	1	3	3	100%
写真学科	1	2	1	3	3	100%
美術科	1	3		3		0%
アニメーション学科	1		2	2	2	100%
デザイン工芸学科	2	2		2	2	100%
ビジュアルデザイン学科	2	2		2		0%
映画学科	1	2		2	2	100%
建築学科	1	2		2	2	100%
工芸学科	1	2		2	2	100%
造形学科	1	1	1	2		0%
舞台芸術学科	2	2		2	2	100%
放送学科	1	2		2	2	100%
アート・デザイン学科	2		1	1		0%
アート・デザイン表現学科	3	1		1		0%
アートプロデュース学科	2	1		1	1	100%
イラスト学科	1	1		1	1	100%
インタラクティブメディア学科	2		1	1	1	100%
キャラクターデザイン学科	2	1		1		0%
キャラクター造形学科	2	1		1	1	100%
グラフィックデザイン学科	2	1		1		0%
ゲーム学科	1		1	1	1	100%
こども芸術学科	2	1		1	1	100%
スマートデザイン学科	2	1		1		0%
ソーシャルデザイン学科	2	1		1		0%
デザイン・工芸科	2	1		1		0%
デザイン・工芸学科	2	1		1	1	100%
デザイン科	1	1		1		0%
デザイン芸術学科	2	1		1		0%

学科名称	複合名詞 (数)	学位名 芸術	学位名 芸術学	N	中分類 その他	中分類 その他率
トータルビューティ学科	2		1	1	1	100%
パフォーミング・アーツ学科	2		1	1	1	100%
プロダクトデザイン学科	2	1		1		0%
ポピュラーカルチャー学科	2	1		1	1	100%
メディア・デザイン学科	2		1	1		0%
メディア映像学科	2	1		1	1	100%
メディア芸術学科	2		1	1	1	100%
映像学科	1		1	1	1	100%
演劇学科	1	1		1	1	100%
演劇舞踊デザイン学科	2	1		1		0%
演奏学科	1	1		1		0%
音楽科	1	1		1		0%
絵画学科	1	1		1		0%
環境デザイン学科	2	1		1		0%
空間演出デザイン学科	3	1		1		0%
芸術教育学科	2		1	1	1	100%
芸術計画学科	2	1		1	1	100%
芸術専門学類*	2		1	1	1	100%
芸術地域デザイン学科	3	1		1	1	100%
芸術表現学科	2	1		1	1	100%
工芸科	1	1		1	1	100%
写真・映像メディア学科	3	1		1	1	100%
初等芸術教育学科	3	1		1	1	100%
情報デザイン学科	2	1		1		0%
生活環境デザイン学科	3	1		1		0%
造形芸術学科	2	1		1		0%
彫刻学科	1	1		1		0%
統合デザイン学科	2	1		1		0%
美術工芸学科	2	1		1		0%
文化財保存修復学科	4	1		1		0%
歴史遺産学科	2	1		1		0%

赤字：●●デザイン学科

黄色セル：中分類「その他」100%

### (3) 学位名「芸術学」「芸術」 考察

学位名「芸術学」「芸術」中分類「その他」をクロスする  
学科群の名称に対して、名詞数をカウント（単一/複合名詞）

#### 【1】

- マンガ学科、写真学科、アニメーション学科、映画学科、放送学科、等で55%
- 中分類の美術・音楽・デザインに区分しきれないディシプリンが形成されつつある(?)分野

#### 【2以上】

- 学科名称：
  - デザイン学科は23学科、メディア●●学科は5学科、芸術●●学科は7学科
- 複合領域（マルチディシプリン）ないし超「領」域（トランスディシプリン）の様相

- **異なる領域分野が組み合わせられて実施されることが前提の教育・研究**

※「ディシプリンの確立度合い」と分けて持つべき視座



# まとめと含意 ①

## 複学位複分類 (同名学科でも学位名・中分類が異なる) 分析

- 【芸術学科】 **芸術一般の理論的研究**を行う学科の専攻構成と、**広義の芸術の諸分野を包括する構成の学科**の二つ。「ディシプリンの確立度合い」が高いからこそ、前者の**「一般」 (General)** 概念も必要 (学科系統分類上の分類基準の改訂の際、考慮されてもいのではないか)
- 【学位名「芸術」「芸術学」における中分類「その他」】をクロス集計。学科名称の名詞数をカウントしたところ、名詞数が一つ (マンガ学科、写真学科等) の学科数割合は55%であり、中分類の美術・音楽・デザインに区分しきれない、**新たなディシプリン**が形成され始めた (?) 分野の可能性が想起された。
- 複合名詞で構成される学科は、●●**デザイン学科、メディア●●学科、芸術●●学科**が比較的多かった。**複合領域ないし超領域が前提**の教育・研究が行われていると類推。

「ディシプリンの**確立**度合い」 (濱中 2005) とは異なる**多様性の一因**

- 学位名「芸術」は、芸術分野における**幅広い**新ディシプリンと学際領域を**包括**

## まとめと含意 ②

- 【デザイン学科】 その様相は広義の「ポリテクニク」。
- 中分類上は、デザイン・美術・工芸学の3つにまたがっていた。また中分類「工芸学」は大分類で「芸術」ではなく「工学」となっていた。
- 複合領域・超領域のように複数で構成される分野のうち、大学自身がどちらの領域に主軸を置くかで分類結果が変わってくる。つまり「**大学自身のディシプリン性の自認**」の表明。

「ディシプリンの**確立**度合い」（濱中 2005）とは異なる**多様性の一因**

Cf; トランスジェンダー、自らの性自認  
→ダイバーシティの議論

# 引用文献・資料

- 小林信一 2015 「特別講演 現代社会と学術研究・その試練とチャンス:スポーツマネジメント研究への提言」 『スポーツマネジメント研究』 7(1)、日本スポーツマネジメント学会、73-80頁。
- 利光功 1987 「芸術学」 竹内敏雄編 『美学事典 増補版』 弘文堂。
- 濱中義隆 2005 「学位に付記する専攻分野の名称の氾濫」 『IDE 現代の高等教育』 473、62-68頁。
- 多摩美術大学美術学部芸術学科HP
- 東京工芸大学芸術学部デザインHP
- 北翔大学教育文化学部芸術学科HP  
HPは2023年6月3日最終アクセス